

本時のねらい

・さまざまな事柄について相手と考えや意見を述べ合い、新しい見方や考え方を得ることができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・Google スライドで他の意見を視覚的に提示することで、自分の考えや意見に反映しやすくさせる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・iPad ・Google Classroom ・Google スライド ・プロジェクト

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<p>めあての確認を行う。</p> <p>めあて : Can enjoy discussing with your classmates</p> <p>・教員が英語でのディスカッションのデモンストレーションを行う。 ・プリントを受け取り、教員の英語でのデモンストレーションについて内容確認を行う。</p>	
展開 (35分)	<p>・英語でのディスカッションの流れを確認する。 【ディスカッションのテーマ】 ◆Should we learn English at school? (私たちは学校で英語を学ぶべきか。)</p> <p>・ディスカッションする際に利用するスライドを作成する。 【写真1】【写真2】</p> <p>・相手に主張する内容が明確になっているかを適宜確認しながら、スライドを作成する。</p> <p>・生徒のスライドを黒板に投影し、作成経過を共有する。</p> <p>・ペアで作成したスライドをもとに、英語でディスカッションを行う。 【写真3】</p>	<p>・Google クラウドで、スライドを配信する。 ・スライドはクラウド上で共有し、クラスメイトが作成しているスライドを他者参照することができるようにする。 ・英語が苦手な生徒も積極的にディスカッションに参加できるようにする。</p> <p>・生徒のスライドを黒板に投影し、スライドの作成経過を共有する。</p>
まとめ (5分)	<p>・英語でのディスカッションについての振り返りを行う。</p>	<p>・振り返りは Google フォームで行い、次回の授業で全体共有を行う。</p>

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真1】個人でスライドを作成している場面



【写真2】友だちと一緒にスライドを作成している場面



【写真3】ペアでディスカッションを行っている場面

児童生徒の反応や変容

・自分の意見をまとめている間にスライドが共有されたことで、クラスメイトの意見にも興味を持ち、参考にしてまとめようとする姿が見られた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・自分の意見を書きだしたり、まとめることに苦手意識を持っている生徒も、共有された他生徒の表現にも触れることができたことで、取り組みやすくなっていった。また、ディスカッションの際、ペアの話す内容が視覚的に支援されていたことで、聞く側の生徒の理解もより進んでいた。